

## バドミントンで東北大会へ



東北大会へ出場する選手の皆さん

10月7日、8日に福島市国体記念体育館(福島県福島市)で行われる第24回東北小学生バドミントン大会に出場する神毘賀さん(栄小5年)、中澤未菜さん(同4年)、野呂悠衣さん(つがる市立瑞穂小4年)、片山瑠海さん(同4年)が8月16日、教育長を表敬訪問しました。

7月29日に行われた県大会では、神さんが5年生以下女子シングルスで3位、中澤さんが4年生以下女子シングルスで3位、野呂さんと片山さんが4年生以下女子ダブルスで2位となり、全員、東北大会出場となりました。

神さんは「東北大会でベスト3入りし、全国大会へ行けるように練習を頑張りたいです」と意気込みを話しました。



東北大会へ出場する選手の皆さん

10月7日、8日に福島市国体記念体育館(福島県福島市)で行われる第24回東北小学生バドミントン大会に出場する柳澤悠姫乃さん(五所川原小6年)、山形佳史さん(同6年)、後藤秀太さん(つがる市立向陽小6年)が9月4日、教育長を表敬訪問しました。

7月29日に行われた県大会では、柳澤さんが6年生以下女子シングルスで準優勝、山形さんと後藤さんが6年生以下男子ダブルスで3位となり、全員、東北大会出場となりました。

柳澤さんは「今までの最高記録が東北大会のベスト8入りだったので、今年はベスト3に入り、全国大会を目指して頑張ります」と意気込みを話しました。

## フットサルで東北大会へ



東北大会出場を報告した選手の皆さん

11月17日、18日に西部第二体育館(福島県郡山市)で行われる、JFA全日本U-15フットサル選手権大会東北大会に出場するため、FCトゥリオオーニの選手の皆さんが8月22日、教育長を表敬訪問しました。

今回、訪問したメンバーは8月4日、5日に行われた県予選大会で優勝したメンバーで、東北大会出場を決めたFCトゥリオオーニキャプテンの高橋伯さん(木造中3年)は「練習する機会が少なかったが優勝できてよかった。県大会中に見つけた課題を克服しながら全国大会出場を目指して頑張ります」と意気込みを話しました。

## 救命活動功労者を表彰



救命活動功労者として表彰された皆さん

市内で人命救助を行ったとして、澤田絵美さん(青森市在住)、松島正起さん(青森市在住)、野宮穰司さん(弘前市在住)、細川淳也さん(弘前市在住)に、五所川原地区消防事務組合佐々木管理者から表彰状が手渡されました。

5月27日に行われた第7回走れメロスマラソンで、10kmの部に参加した60代男性が8km付近で意識を失い、通りかかった松島さんは当初、熱中症や脱水症状とみて水や氷の調達に走り、澤田さんは衣服を脱がせるなどしました。その後、心肺停止状態となり、AEDが到着するまでの間、野宮さんと細川さんが交互に蘇生処置を行い男性は一命をとりとめました。

澤田さんは「倒れた方が助かってよかった。いろいろな人が救命技術を身に付ける必要があると実感しました」と話しました。